

事業番号	318
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	教育振興設備整備事業(中学校)						担当部	教育委員会事務局							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	教育総務課							
	事業期間	平成12年度以前			～		平成30年度以降		担当係	施設係						
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		16 学校教育		1 教育を支える学習環境を整備する									
		副目的														
	予算区分	款	10		項	3		目	2		大	4		中	1	
	根拠法令・個別計画	中学校学習指導要領,理科教育振興法														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	100 %			委託	0 %			助成	0 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	生徒の発達段階に応じて、実際に手に触れさせるなど「わかる授業」を実現する。														
	内容 (手段)	<p>生徒の基礎的・基本的な知識、技能の習得、及び、思考力・判断力・表現力の育成を図るための教材として、顕微鏡などを購入した。</p> <p>○平成23年度においては、石膏像などの義務教育教材用備品や顕微鏡などの学校教育設備整備備品などを購入した。 (直接経費の内訳) 義務教育教材用備品 7,643,584円 学校教育設備整備備品 2,495,800円 特別支援学級教材用備品 874,077円</p> <p>○平成24年度においても平成23年度同様に義務教育教材用備品などの購入を行う。</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	14,306	10,671	11,013	19,790	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	531	531	531	531
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	14,837	11,202	11,544	20,321	
	対前年比	%		75.5	103.0	176.0		
財源	一般財源	千円	13,587	10,542	10,392	19,169		
	国・県支出金	千円	1,250	660	1,152	1,152		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	義務教育教材用備品購入	件	目標		—	—	—
実績				328	199	250	
教育設備整備備品購入	件	目標		—	—	—	—
		実績		78	56	80	
特別支援学級教材用備品	件	目標		—	—	—	—
		実績		33	41	38	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	対象の生徒数	人	目標		4,291	4,253	4,399
実績				4,291	4,253	4,399	
特別支援学級の生徒数	人	目標		33	52	59	60
		実績		33	52	59	

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	より効果的な授業展開を可能とするため、必要な教材備品の整備を行うことができた。
	事業実施における課題等	学習指導要領の改訂されたことにより、より効果的な中学校の授業展開を可能にするよう教材等の整備を進めなければならない。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	生徒の発達段階に応じ、必要な教材備品の整備や学習指導要領が改定される場合の教材購入ができない。	
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	市が教材備品の整備をする必要があるため、現状維持と判断した。	
	改善案等	学習指導要領の改訂に対応し、教材備品の整備を継続して整備を進める。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。